

夏は川に入るのが気持ちいいんだよな～♪♪

まるくん(9)

飼い主：長野 賀代さん

気持ちよさそうに家の近くにある川に浸かる柴犬のまるくん♪取材に訪れたのは7月上旬の暑い晴れの日で、散歩を始めてすぐに自分から川に入っていました！まるで人間がお風呂に入っているかのように涼む、何とも言えないトロンとした表情にとっても癒されます。

そんなまるくんは、とってもお利口さん！お菓子をくれる賀代さんには、「キュンキュン」と可愛い鳴き声でおねだりして大好きなジャーキーをゲットしたり、よく散歩に連れていってくれる息子の力斗さんの事は家の中を歩く足音だけで分かるんですって！散歩から帰ってきてリードを繋いだつもりが外れていた時も、玄関の前に座っておりこうに待っていたそうです！

飼い主の賀代さんは「なでなでしていると気持ちよさそうに目を閉じる所や、お腹を触ると前足でおねだりしてくる姿が可愛いんです」と家族からの愛情をたっぷりうけて暮らしています。



穴内事業所管内より

僕、もうすぐお兄ちゃんになるよ！

ひろた あおと
廣田蒼人くん(3)

お家からすぐの東洋町白浜海岸の砂浜で、貝殻集めに夢中な蒼人くん♪ 恥ずかしくなると舌が出てきてしまう姿にみんなもメロメロです！

そんな蒼人くんも、もうすぐでお兄ちゃんになります！今から「早くお兄ちゃんになりたい」と妹が生まれるのをとっても楽しみにしています。

最近、食器洗いが終わると「洗い物ありがと♪」と言ってくれたり、パパとママをトントンしながら子守唄によさこいの「よっちょよよ！よっちょよよ！」を歌ってくれたりするんですって♡ 1人でトイレもできるようになって、パパもママも関心しています！

保育園にお迎えに行くと真っ先に「ママ～！」と呼んで走ってきたり、パパに「抱っこ？」とおねだりして、今はまだ大好きなパパとママを独占中です♡

父・稷さんと母・知美さんは「なんでも一生懸命にできる優しい子に育てほしい」と願っています。妹思いの優しいお兄ちゃんになってね！

東洋支所管内より



安芸地区 から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

神秘的なラン科の世界に惚れて60年

清遠 寛さん(75)

「今まで生きてきたなかで一番のビックニュースだ！」と樹皮に着生する多年生のクモランを見せてくれたラン好きの清遠さん。クモランは日本に生育するランでは珍しく、根をクモの脚のように広げた姿が名前の由来です。

見つけたのは今年の2月。日頃から外に出て植物を栽培するのが好きな清遠さんは、柿の剪定をしている時に偶然見つけたのが、この写真に写る「クモラン」でした。「最初はホコリかと思うけれど、すぐにクモランと分かった。写真では見たことあったけど現物は初めてで神秘的。この地域では珍しいので大切に庭の木の樹皮の一部に移植している」と話してくれました。

庭に招かれると、ピンク色の可愛い花をいくつも咲かせたムカデランや多肉植物のような肉厚の棒のような葉が特徴的なボウランなど、6種類のランがいきいきと育っていました。



芸西支所管内より

クモラン



ボウラン



ムカデラン



後ろにあるのは僕専用の扇風機なんだよ！

チップくん(15)

飼い主：植野 和美さん

チップと植野家の出会いは遡ること15年前。安芸球場近くにあるお墓にお参りに行っていた時のことでした。生まれて2カ月ほどの子犬の兄弟がうろうろしていた所を家族が発見し、保護したのがお迎えをするきっかけでした。当時、チップとデールのディズニー映画が好きだった小学生のお子さんが飼いたいと言い始め、「チップ」と名付けて家族の一員になったんですって！

あれからもう15年……。垂れていた耳もピンと立って体もずいぶん大きくなりましたが、変わらず真っ白な綺麗な毛並みです！人間の年齢で換算するともう75歳くらいですが、まだまだへっちゃらです♪ 今は専用の扇風機の前で涼んだり、道行く人に遊んでもらうのがチップの楽しみです。お気に入り食パンをくれるおばあさん♪

大好きな食パンを1枚丸ごとくれるんですって！たくさんの人に愛されていつまでも長生きしてね！

安芸支所管内より



子犬の時のチップくん

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 安田支所 安田小学校の児童クイズ交えて楽しく出前授業



野菜のクイズに答える児童ら

J A高知県安芸地区は7月10日、安田小学校3年生14人を対象に出前授業を行いました。

J A安芸営農経済センターの営農指導員、下司貴史さんが講師を務め、児童から事前に質問があった、安田町内で栽培する農産物の種類や収穫時期、収穫量、流通の仕組みなどについて、クイズを交えながら楽しく学びました。

児童には、管内産のナスやオクラやミョウガ、トマトなどの野菜がお土産として配られました。

下司さんは「将来の選択肢のひとつにしてもらいたい」と話しました。

3 吉良川支所 「キラ坊すいか」 甘み抜群



室戸市吉良川町の西山台地で、ラグビーボール形のスイカ「マダーボール」の収穫が最盛期を迎えました。収穫した中でも、糖度が高く、重さ24kg以上のは「キラ坊すいか」のプラ



スイカをたたいて熟れ具合を見る小松さん

ンド名で知られています。

今年は大玉傾向にあり、糖度が14度と高く例年通り甘くておいしいスイカに仕上がりました。生産者の小松毅士さんは、畑で1玉1玉熟れ具合を見て収穫し、サイズ分けして出荷に備えています。

主に「道の駅キラメッセ室戸 楽市」や「とさのさと」で販売しました。

6 地区本部 「トラクターセールスコンクール」 中四国の部第1位



表彰状を川竹常務から受け取る小松さん

J A高知県安芸地区職員の小松智憲さんは、全国農業協同組合連合会が行う「J Aグループ共同購入トラクター（中型）セールスコンクール」（令和4年度実績）において組合員契約の部第1位、兼高知県の部第1位という評価を受けました。これは推進期間において、中型トラクターの販売実績が特に優秀である人が表彰されます。

小松さんは「組合員さんのご理解や先輩方のご協力のおかげでこのような栄誉ある賞をいただくことができて感謝しています」と話しました。

4 地区本部 種目増やして 暑さに負けず運動会！



「今年もおいしい米がとれたぜよ」で米袋を担いで走る部員ら

J A高知県女性部安芸支所は7月12日、安芸天神坊で運動会を開き、7地区から部員や職員など43人が参加しました。

部員は、お椀からペットボトルに移し替えた水量を競う「酒屋のどっち」や、箱の中の紐を引いて繫いだ長さを競う「長く愛して」などユニークな競技を楽しみました。

運動会では、穴内地区が優勝。女性部事務局は「今年度から新しい種目を1つ増やして部員との交流を楽しむことができて良かった」と話しました。



試験展示圃成績発表会で耳を傾ける生産者の様子

1 安芸営農経済センター

令和5園芸年度 試験展示圃成績発表会 および講演会

J A高知県安芸地区園芸研究会は7月14日、あき支所で「令和5園芸年度試験展示圃成績発表会および講演会」を開きました。振興センターの職員や生産者が試験委託圃場で行った5つの実証の結果を発表し、「株 農テラスの山下弘幸さんが今後の産地戦略について講演。農家、J Aなど53人が参加しました。

試験展示圃では、施設ナスに二酸化炭素を高濃度施用した結果を報告。二酸化炭素を多く施用することで増収・増益が期待できると発表しました。また、保護殺菌剤を基軸とした、ナスすずかび病防除体系についても説明。予防散布によって農薬費や、すずかび病多発時期の発病が抑えられたと発表しました。

発表会後の質疑応答では、参加した生産者から「春以降の二酸化炭素の施用量は減らしたのか」「展着剤はどのようなのを使用したのか。この防除体系に効果的な展着剤は何か」などの質問が寄せられました。

参加したナス生産者の影山直人さんは「安芸地区ではPCお竜（単為結果性品種）が増えているが、燃油をはじめとした生産資材の高騰で農家の所得は伸び悩んで、収量の課題もある。今後、将来に向けた課題について学び、安定した収量を目指していきたい」と意気込みました。



ナスでタニシをおびき寄せて捕獲をする竹内支部長

2 安田支所

廃棄予定のナスをおとりに 厄介なジャンボタニシを駆除

J A高知県安芸地区の青壮年部安田支部の竹内義隆支部長は、自身が生産するナスを使い、稲を食害するジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の駆除活動に取り組んでいます。

同J A管内では、4年前から水稲を食害するジャンボタニシによる被害の増加や被害範囲が年々拡大しています。一度増えてしまうと根絶させることが難しいジャンボタニシ。水田内を歩きながら手で拾い集めていましたが、手軽に入手できる物を探そうと、自身がナス農家であることから、売り物にならない廃棄予定のナスを使うようにになりました。

捕獲方法は、一口大に切ったナスをザルに入れて水田と水路をつなぐ出入り口に設置し、ザルが水に浸かるよう針金で固定して匂いに反応したジャンボタニシが集まるのを待ちます。設置時間は30分程度。それ以上置くと、ジャンボタニシが食い尽くして仕掛けから離れる為、ジャンボタニシがいる間に回収しています。網にかかったタニシは回収して繁殖しないよう海水で一晩浸し、死滅させてから処分します。

竹内さんは「極力農薬を使わず駆除し、安心・安全な米を消費者に届けたい」と話し、今後も効果的な仕掛け作りに取り組みしていきます。

ナスの栽培管理

ナス



安芸営農経済センター
営農指導課
安芸ブロック
大北 展浩

初期からの樹作りを十分に行うとともに、早期からの感染が懸念されるナスフザリウム立枯病への対策を徹底して行いましょう。

【灌水・追肥】

毎日灌水を基本とし、側枝の増加にともない徐々に灌水を増やします。灌水過多は黄化症・茎折れなどの発生を助長するので注意しましょう。追肥は定植後20日頃を目安に、チン成分で10a当たり月3kg程度(中旬に1kg、下旬に2kg)を灌水ごとに施肥をしましょう。

【摘花・単花処理】

一番花は摘花して、樹作り(根張り)や樹勢の維持を優先します。単花処理はトマトトーン50倍希釈(水2ℓにトマトトーン40ℓ)の濃度で3〜5日ごとに行いましょう。

【糸つり、誘引】

糸つりが遅れると作業性が悪くなり作業が遅れる原因となるため、できるだけ早めに行いましょう。

定植2週間後から第1・第2主枝の誘引を行い、その後は順次成長する第3・第4主枝を誘引します。

【マルチング】

9月中旬以降から病害虫の予防もかねて畝上に設置します。早期の場合は高温時期の地温上昇を抑える効果が見込まれる白黒マルチを使用しましょう。

【病害虫防除】

ナスフザリウム立枯病はセイビアフロアブル・スクレアフロアブルを、褐紋病は発生株を除去して、スクレアフロアブルを予防散布します。天敵昆虫のスルスキーカブリダニ、タバコカスミカメは農薬の影響を考慮して早期に放飼しましょう。

近年発生が拡大しているフタテシミドリヒメヨコバイ、タバコノミハムシは早期防除に努めましょう。

※両害虫はナスへの登録薬剤がない為、防除対策についてはJA・振興センターにご相談ください。

ナスフザリウム立枯病は高温時期の早期感染が懸念されるので、定植後9月から10月の薬剤防除が重要になります。こよみを参考に早期からの防除を徹底して行いましょう。(R6層資料11参照)

秋枝伸長期の管理

カンキツ



安芸営農経済センター
営農指導課
山影 学

柑橘類も最終肥大、そして着色期とだんだんと収穫に近づいて行きます。病害虫や台風などの対策は確実に行ってください。

【褐色腐敗病】

湿気が多い圃地(水田転換圃等)で発生しやすく、長雨や暴風雨後に発病すると急激に被害が増大する場合があります。雨滴の跳ね上がりや土壌との接触、冠水等により収穫期近くの果実に感染し発病するので、枝つりや敷きワラを行いましょう。

また、本圃の常発圃では、ランマフロアブル等の薬剤による予防散布を台風や暴風雨後の前後に行いましょう。

【台風対策】

台風が通過する前には、不要な徒長枝の除去や密閉状態になった防風垣の刈り込みや補強を行いましょう。防風垣の刈り込みは密閉率70%を目安に行います。また、高接樹などでは、誘引や結束を行うとともに、下垂枝の枝つりを実施しましょう。

【仕上げ摘果】

目標の大きさに達していない小玉や肥大し過ぎた果実を中心に仕上げ

摘果を行います。

また、ユズでは摘果や収穫前日数に注意しながら、計画的な青玉、カラーリングの収穫による着果負担の軽減を図りましょう。

【芽接ぎ、腹接ぎ】

9月頃の接ぎ木は、新梢が充実し、形成層の活動周期も極大期にあたり、まだ樹液の流動も盛んな時期を利用して行います。この時期は高温時なので、採取した穂木はクーラーボックスなどに入れ、高温や乾燥を防ぎ、早めに接ぎ木しましょう。

芽接ぎは土佐文旦では8月下旬から9月上旬までに、温州みかんやポンカン、ユズでは9月上旬・中旬が適期となります。



褐色腐敗病による地際部の果実への感染

えいのうへ



振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

室戸支所 088712210268

「IOPクラウドSAWACHI」の便利な機能について

松本 久美

■高知県の取り組み

高知県では、さらなる収量向上、高品質化、省力化及び低コスト化を目的に、IOP※クラウドSAWACHIに蓄積した出荷データやハウス内環境データ(温度、湿度等)及び植物の生育情報(花数実数)等を活用し、栽培改善につなげる「データ駆動型農業」を推進しています。

今回は、栽培に役立てて頂きたいSAWACHIのデータを活用する機能「施肥目安」「簡易収穫量」「SAWACHIニュース」を紹介し

※IOPとは

Internet of Plants (インターネット オブ プランツ)の略。施設園芸の生産現場の環境情報に加え、植物の生育や収量、収穫時期や農作業などの情報を「見える化」「見える化」「共有化」することです。

①施肥目安

JAに出荷していて、出荷データの提

供に同意頂いた方は、出荷量から試算した養分吸収量と、今週・今月で施用する肥料成分量の目安が自動で示されます。増収・コスト減に向けた過不足のない、適正施肥管理にご活用ください。



↑養分吸収量画面

②簡易収穫量

出荷データの提供に同意頂いた方は経営面積全体の出荷量が自動で集計・表示されますが、その他の出荷方法をされている場合や、経営面積全体よりもさらに細かく見たい場合は簡易収穫量機能をご利用いただくと、日々の収穫量を品目やハウス毎に、コンテナ数で簡単に入力して記録できます。

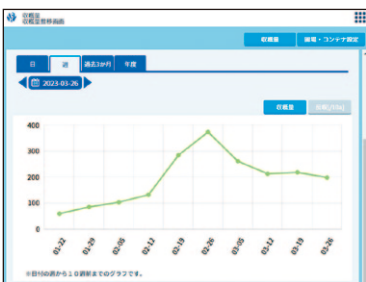
最初に品目やハウス名、コンテナの名前や容量(kg)を登録します。次に日々の収穫量をハウス毎にコンテ

ナ数で入力すると、自動的にkgに変換され、月・年の合計やグラフで確認できます。

ハウス毎に定植日や品種が異なる場合に、収穫量がどう違うのか、見える化しました。栽培管理の参考にしてください。



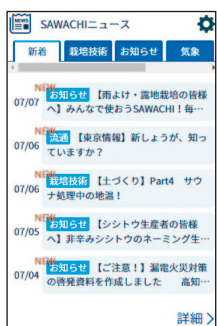
↑簡易収穫量入力画面



↑簡易収穫量グラフ(週)画面

③SAWACHIニュース

病害虫情報や栽培管理のヒント等、



↑SAWACHIニュース
トップ画面

営農に役立つ情報や、ちょっとした季節の話題なども提供しています。

ご紹介した機能を使いたい方や、まずは「SAWACHI」の登録の仕方から知りたいという方向けの、操作を学べる教室を開催するよう予定しています。参加を希望される方は、是非左の連絡先までご連絡ください。

■SAWACHI利用の申請について

安芸農業振興センター及び室戸支所で随時受け付けています。

■連絡先

安芸農業振興センター
088713410138
室戸支所
088712210268

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

隅々まで読んでいます。どの記事も読みごたえがありますが「うちんくの台所」もお気に入りです。主婦は献立の参考になります。生しいたけ美味しいですね。

(あき支所・57歳)

▼女性部さんが作るレシピはどれもアレンジが出来て簡単なのが魅力的ですよね！これからも献立の参考になるメニューを紹介していきます！

7月号の四万十ポークの記事、畜産や野菜などに関わっている方々の努力やご苦労が伝わってきます。もっと身近に四万十豚のような美味しいお店や食品が買える場所があればいいなと思います。

(奈半利支所・82歳)

▼養豚場のエコフイードの活用で生産資材高騰を乗り切る体制作りや、コンビニエンスストアとのコラボなど、認知向上に向けたさまざまな取り組みから、生産者の努力が垣間見えました。

ちやまdeロールが美味しそうで食べてみたいと思うが、四万十町は少し遠いかな。

(田野支所・83歳)

▼卵スイーツどれも食べてみたくなりませうね！香南市野市町にある「マッコらんどフジグラン野市店」でもちやまdeロールを購入頂けるそうなのでお近くに來られた際には、買ってみてくださいね！

広報のつぶやき

8月のとある日、東洋町へ取材に行った帰り道に国道沿いにひまわりが満開に咲いていました！地元の方が毎日水やりやお世話をしてくれているようで大切に今日までお世話をしてくださっている姿を想像して眺めていると、お花をお裾分けして頂いた気持ちになりました。来年も同じ景色が見れますように。

さて、今年の夏の平均気温は全国的に平均よりも高くなるそうです。高知県は年間を通して高温多湿で、日照時間も全国でも上位だそうです。疲労回復に効果のある食べ物ランキングでは3位にカツオ、2位に豚肉、1位に鶏むね肉となっていました。

9月前半でも暑い夏の季節となっている所もあるので、くれぐれも夏バテにならないよう注意したいですね。

(恒石)



お詫びと訂正

8月号に誤りがありましたことを、お詫びするとともに訂正いたします。お詫びと訂正
13ページ
安芸地区版できごとピックアップ3
公文健児さんの栽培品目
誤…ミヨウガ
正…シントウ

家の光購読申込受付中

お問い合わせは各支所窓口まで！

新期間購読を申し込んでくれた方にはボールペンをプレゼント!!
今がチャンスだにゃん♪

『家の光』12月号・1月号
購読申込受付中!

1月号 別冊付録
ちぎりブック

2024 家計簿
得するお金の習慣

12月号 第1・第2 別冊付録

お申し込みはお近くのJAへ

定価(税込)
●普通月号 629円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円
●家計簿付き12月号 1,027円

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL 03-3266-9039 http://www.ienohikari.net



誌代1年分を前納するとおトク！

誌名	年間定価合計	無償分	前納誌代
家の光	9,411円	629円	8,782円
地上	7,540円	618円	6,922円
ちやぐりん	6,156円	492円	5,664円

※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。

税務相談日

令和5年10月18日(水)

会場 あき支所3階

時間 10:00 ~ 16:00

問い合わせ 安芸地区本部

企画組合員課 0887-34-1515